

第36回

イオン環境活動助成 公募のご案内

里山(里地・里川・里湖・里海)の 保全と利活用

助成総額

1億円



里山の山野草を守る会



はちくぼ会



(特非)イカオ・アコ



(特非)里山環境さなざわ



(特非)クリーンオーシャンアンサンブル

公募期間

2026年6月1日(月)～2026年7月20日(月)

助成対象期間

2027年4月1日(木)～2028年3月31日(金)

イオン環境財団

検索

<https://www.aeonkankyozaidan.or.jp/>



公募助成を実施する目的は何ですか？

次代を担う子どもたちに豊かな自然を引き継ぐため、人と自然が共生する地域づくりに向けた環境活動の輪を広げるための助成です。

また、本助成を通じて助成先同士や、多様なステークホルダーとの交流・連携を推進し、里山ネットワークの構築を目指しています。

<助成先との連携事例>



「里山体験エコツアー」
第34回助成先 (特非) 里山環境さなざわ



「アースデイ幕張」
第34回助成先 NPO団体令和の杜

どんな活動が対象ですか？

日本をはじめ世界各地で地域の皆さまとともに、里山（里地・里川・里湖・里海）の保全と利活用に取り組む活動が対象です。

① 里山の再生（植樹を含む）

例) 里山での植樹や森林整備、棚田整備や、河川・海岸の保全を含めた里山・里海の再生活動

② 里山の伝承

例) 里山の資源保全・利活用等を通じた地域の伝承・文化交流につながる活動

③ 被災地の里山復興

例) 地震・山火事・大雨・津波などで被災した里山の復興活動

④ 環境教育

例) 里山の保全活動や自然体験を通じた地域の子供たちや住民への環境教育

⑤ 野生動植物・絶滅危惧種の保全

例) 絶滅危惧種の保護や生物多様性の保全に貢献する活動



植樹活動
第35回助成先
(特非) 白神ネイチャー協会



野生動物の保護
第35回助成先
(一社) Hidamari



環境教育
第35回助成先
NPO法人ふるさとファーマーズ

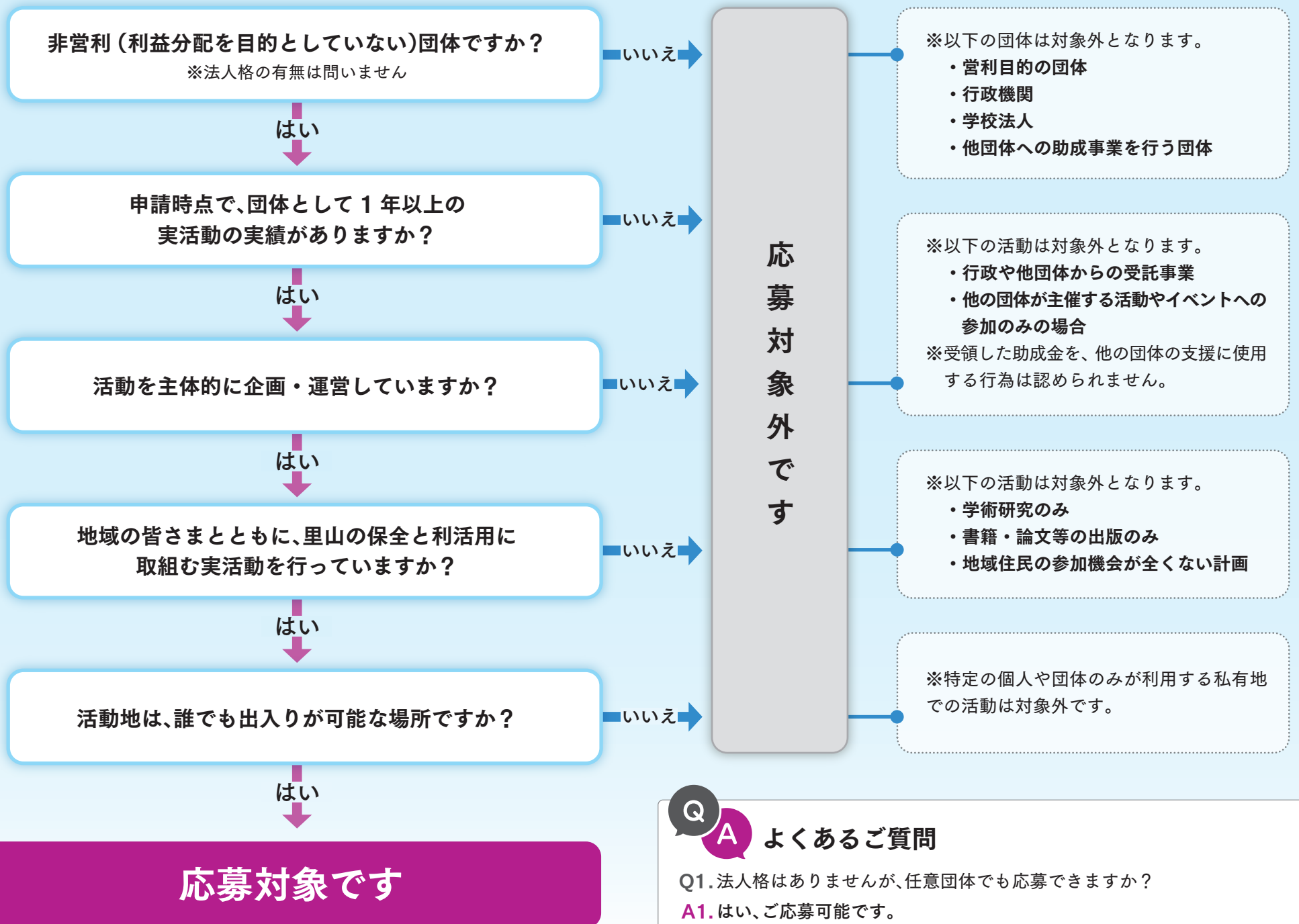
採択はどのように決まりますか？

助成先と助成金額は、選考委員会にて審議のうえ、決定されます。

採択となった場合は、活動費の一部を支援させていただきますが、申請された金額が満額支給とならない場合もあります。ただし、助成金額に関わらず、申請時の活動計画通りに実行することが前提となりますので、原則、採択後の活動の変更は認められません。

■応募条件

1. 政治・宗教活動を目的としておらず、反社会的勢力とは一切関わりがないこと。
2. 団体の窓口が日本国内にあり、電話およびメールを通じて日本語での対応が可能であること。なお、活動地は日本国内外を問いません。



Q

A

よくあるご質問

Q1. 法人格はありませんが、任意団体でも応募できますか？

A1. はい、ご応募可能です。

Q2. 団体としての活動実績「1年以上」とは、正式に設立する前の活動も含まれますか？

A2. 内容によっては含まれます。里山の保全・利活用につながる実践活動であり、今回ご応募する活動と関連する内容であれば、活動実績として含めていただいても構いません。

※活動の準備や調査のみの場合は、活動実績には含まれません。

Q3. 活動場所が私有地や管理地の場合でも、誰でも自由に入出入りできる場所であれば、応募できますか？

A3. はい、誰でも自由に入出入り・活動できる場所であり、かつ土地所有者等の同意を得て実施している場合は、対象となります。なお、特定の個人や団体しか利用できない私有地での活動は助成対象外です。

どのように応募すれば良いですか？

以下の通り、オンラインでご応募ください。

- STEP① 当財団ホームページにアクセス
<https://www.aeonkankyozaidan.or.jp/>
- STEP② 助成の「応募フォーム」からメールアドレスを登録
→ 登録したメールアドレスに「応募用URL」が届きます
- STEP③ 「応募用URL」へアクセス
- STEP④ 必要事項を入力・必要書類をアップロード
- STEP⑤ 応募完了

どんな経費が助成対象となりますか？

当助成の対象となる経費について、以下の一覧表をご覧ください。

なお、一覧表に関わらず、次の経費については対象外となる場合があります。

1. 活動に直接関連しない経費
2. 活動期間を超えて発生する経費
3. 当財団として不適当と判断された経費

勘定科目	対象	申請時の上限
備品・消耗品費	<ul style="list-style-type: none"> ・活動に必要な機械やその消耗品（ノコギリ、草刈り機、ブロー、機械の部品、替刃、機械燃料等） ・活動に必要な備品（ヘルメット、長靴、軍手、安全対策・防暑グッズ等） ・栽培費（苗木、肥料、土、防護柵等） 	単価10万円以下
	<ul style="list-style-type: none"> ・助成事務作業用の電子機器 <ul style="list-style-type: none"> -事務用PC …………… 10万円以下 ※1団体1回限り -デジタルカメラ …………… 3万円以下 ※1団体1回限り -赤外線カメラ …………… 1万円以下 ※1団体3台まで/5年に1回限り 	
広告宣伝費	<ul style="list-style-type: none"> ・助成活動に関わる販促物の作成費、印刷費（ポスター、チラシ、のぼり、横断幕） ・活動参加者用の資料・教材の作成費（コピー用紙、インク、制作費） ・助成活動に関わる発信のためのLINE公式アカウント ※LINE公式アカウントの計画書が必要 	
賃借費	<ul style="list-style-type: none"> ・活動用の備品、重機、機械 ・活動参加者用のバス・レンタカー ・活動用の会議室、施設 	
旅費交通費	<ul style="list-style-type: none"> ・自団体の役員・スタッフ、外部講師の旅費交通費 <ul style="list-style-type: none"> -公共交通機関 -車両ガソリン代(20円/1kmで計算) -有料道路料金 -宿泊費 ※飛行機代及び宿泊費は、見積書が必要 ※見積書が発行できない電車・バス・車両ガソリン代は、旅費交通費計画書が必要 	国内 申請総額の30%以下 海外 申請総額の50%以下 1泊8,000円以下/人
外部講師への謝金	<ul style="list-style-type: none"> ・環境学習の外部講師への謝金 	申請総額の20%以下 1回20,000円以下/人
保険料	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア保険、レクリエーション保険 	
通信費	<ul style="list-style-type: none"> ・活動参加者・外部ボランティアへの案内状等の資料の送付料金（切手、ハガキ、レターパック、宅配代） 	
業務委託費	<ul style="list-style-type: none"> ・自団体ではできない特殊技能・免許が必要な専門性の高い作業、活動に必要な備品の修理代 ・専門家による調査、データ収集・分析 ・当助成に関わる活動・事務作業の補助 	申請総額の30%以下 1日10,000円以下/人

< 助成対象外の経費一例 >

- 活動以外の目的で使用できる汎用性の高い物
- 生物多様性保護の観点からは望ましくない物（化学肥料、除草剤、殺虫剤等）
- 固定資産（家賃、土地代、車両費等）
- 工事・建設費、資産となる設備の費用
- 団体の管理費（光熱費、水道代等）
- 自団体の運営に関わる経費（土地賃借、事務所家賃、事務用品等）
- 電話・インターネットの使用料・契約料
- ユニフォーム・キャップ・腕章
- 飲食代・食材・飲料
- ホームページやSNSの運営費
- 広告掲載料
- 外部ボランティア・外部参加者の旅費交通費
- 参加者への謝金・景品
- タクシー代・駐車場代
- 飲食込みの宿泊代・日当
- 他団体主催の活動・イベントへの参加費（出展料、入場料等）
- 自団体の役員・スタッフへの謝金・景品
- 団体内部用の資料の作成費・書類の送付料金
- 通訳代・翻訳代

応募書類は何が必要ですか？

応募のために、次の書類を準備してください。

①推薦状

貴団体の活動の意義や価値について、活動分野に精通した第三者の専門家、又は広い視野から地域の環境課題に関わる学識・有識者、行政関係者等からの推薦状が必要です。

※応募団体と利害関係のある方(団体の構成員、謝金を支払う外部講師等)は、推薦者とみなされませんので、ご注意ください。

②見積書(活動を行うための費用)

ひとつの勘定科目の合計金額が1万円以上の場合は、その勘定科目の全ての内容に対して第三者が発行する税込価格の見積書が必要です。

※カタログ・インターネット検索のコピーでも可能です。

※申請団体自作の見積書や過去の領収書は対象外です。

③団体の定款又は規約

④前年度の活動報告書と会計報告書

⑤今年度の活動計画書と会計予算書

応募後の流れはどうなりますか？

応募後のスケジュールは次の通りです。

なお、初めてのご応募の場合は、7月下旬～8月の間に当財団とのオンライン面談を行います。



公募説明会の開催のご案内

公募説明会(オンライン)を開催し、応募方法等の説明ならびに、現在の助成先による活動事例の紹介を行います。以下の日程からご都合の良い日時にお申込みのうえ、ご参加ください。

6月1日(月)

10:00～11:00
17:00～18:00

6月6日(土)

10:00～11:00
17:00～18:00

6月12日(金)

10:00～11:00
17:00～18:00

6月28日(日)

10:00～11:00
17:00～18:00

※説明会にご参加いただかなくても応募可能です。

応募方法・公募説明会の詳細は、当財団ホームページをご覧ください

<https://www.aeonkankyozaidan.or.jp/>



イオン環境財団について

「お客さまを原点に平和を追求し、人間を尊重し、地域社会に貢献する。」というイオンの基本理念のもと、日本で初めて地球環境に特化した民間企業単独の財団法人として1990年に設立されました。以来、「植樹」「助成」「環境教育・共同研究」「顕彰」の4つの事業を中心に活動しています。現在は、持続可能な地域の実現を目的に、新たな里山づくりにも取り組んでいます。

メール

aeonzaidan@email.aeon.biz

電話

043-212-6022

平日 9:00～17:30(祝日を除く)